

## 部活動改革に関するアンケート調査結果（中学校教員）

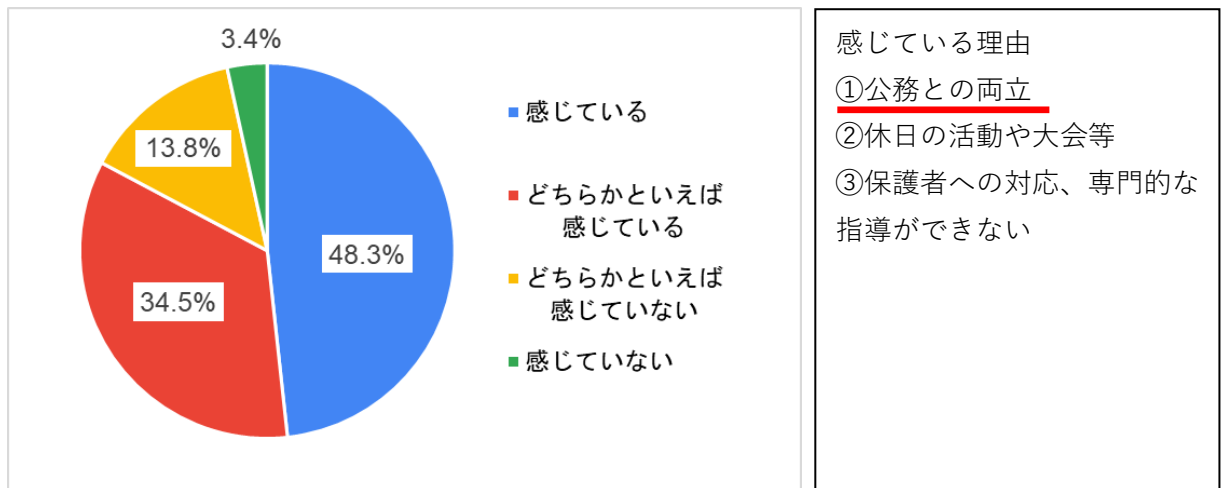
対象期間：令和7年7月1日～7月31日

管理職（6名）・教諭（25名）・講師（1名）

顧問または副顧問（29名）・どちらでもない（3名）

男22名・女10名 計32名

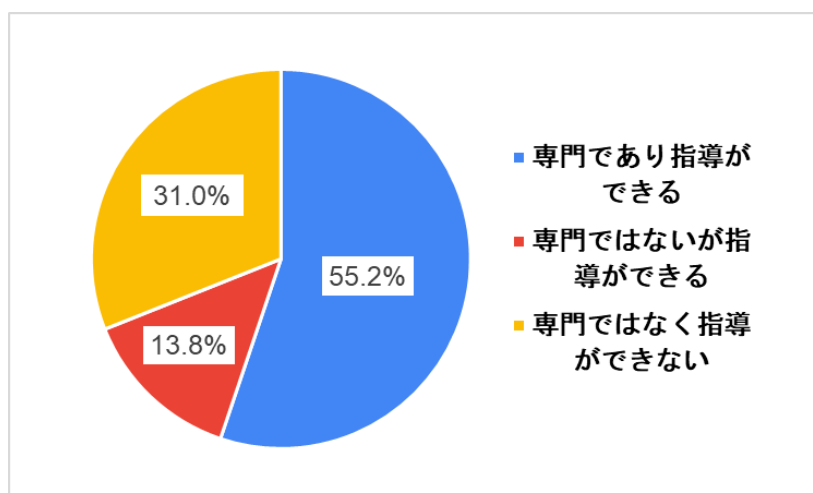
### (1) 部活動の指導や運営を負担に感じているか



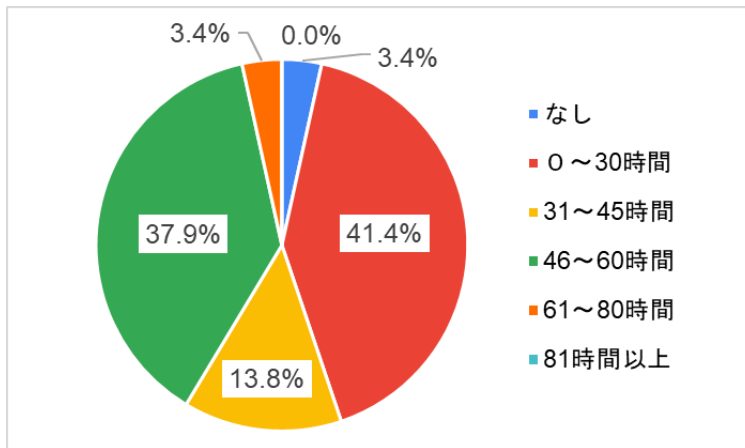
#### その他の意見

- ・管理職で副顧問であるため、顧問が会や体調不良等の際に指導に当たるが、予定を変更して対応することが多く、他の業務にも支障が出ることがある。
- ・家庭・子育てとの両立
- ・働き方改革に逆行している。

### (2) 担当部活動における指導の専門性



(3) 勤務時間外に部活動をしている時間（月平均）



31～80時間 55.1%

うち休日

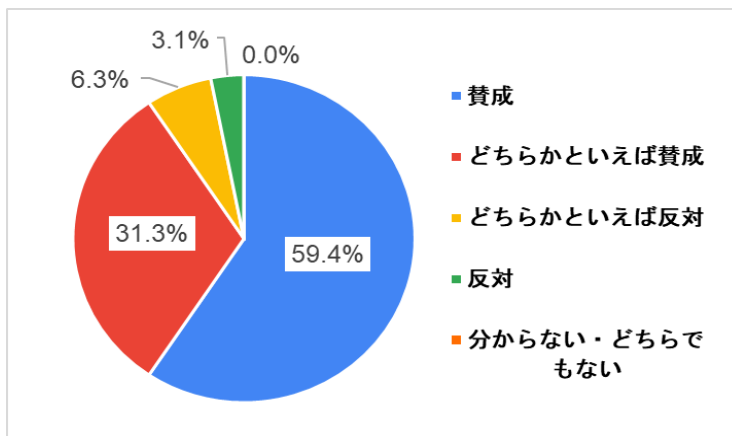
0～8時間 24.1%  
9～12時間 20.7%  
13～24時間 27.6%  
25時間以上 0.7%

●活動日数

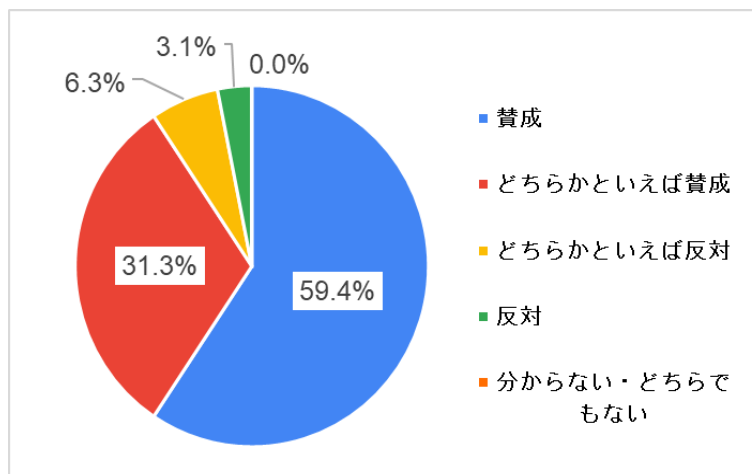
運動部 平日 4、休日 1

文化部 平日 2

(4) 部活動指導員について



(5) 拠点校部活動について



●賛成 90.7%

①生徒が専門的な指導を受けられる

②生徒が希望する活動ができる

③大人数での活動ができる

④教員の負担が減る

●反対 9.4%

①拠点校の負担が増える

②移動が困難

③在籍校の先生との関係が減る

拠点校部活動の取り組みを進めていくには

①拠点校部活動に専門教員や部活動指導員を配置する

②拠点校部活動をせずに地域クラブ等での活動にする

③まずは現在の部活動を精選し、拠点校部活動を行う

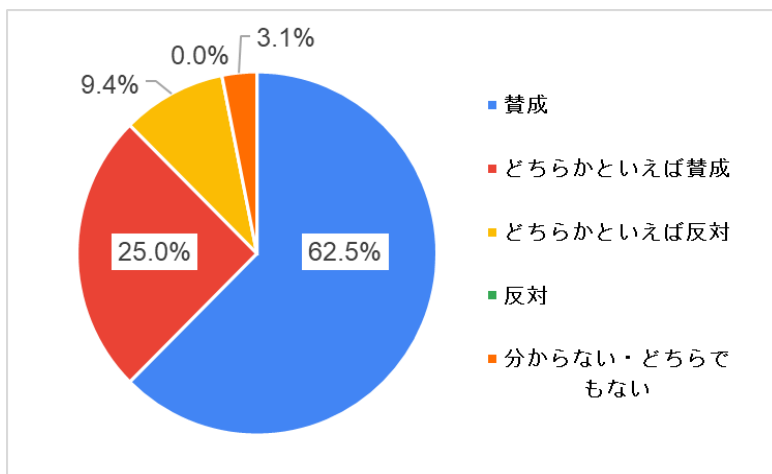
その他の意見

・地教委がリーダーシップを取り、今後の方向性を保護者・地域・児童・生徒に示す。考え方や方針をしっかりと共有していくこと

・地域展開を意識した取り組みにしないと拠点校の先生の負担は増えてしまう。

・拠点校の教員の負担が増えないよう、指導員の整備をちゃんとしていくことが必要。

(6) 地域クラブについて



●賛成 87.5%

地域クラブ等での活動で良いと思うところ

- ①教員の負担が減る
- ②生徒が専門指導を受けられる
- ③生徒が希望する活動ができる
- ④教員の負担が減る

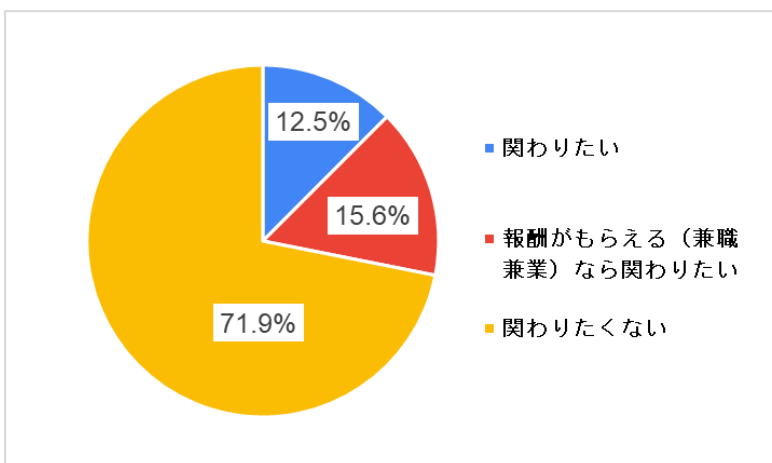
地域クラブ等での活動で課題と感ずること

- ①生徒の学校生活が分からない
- ②指導方法（体罰や勝利主義、練習時間が長い等）
- ③活動場所までの送迎の負担
- ④生徒間、保護者とのトラブル

その他の意見

- ・部費の確保。余裕がある家庭しかできなくなるのではないか。
- ・学校生活とのリンクをしないことで競技力のみを求め、生徒指導としての部分ができない。
- ・部活動とは違うという考えを持てるかどうか

(7) 今後、地域展開した場合、指導者として【休日】に地域クラブ等の指導に関わりたいか



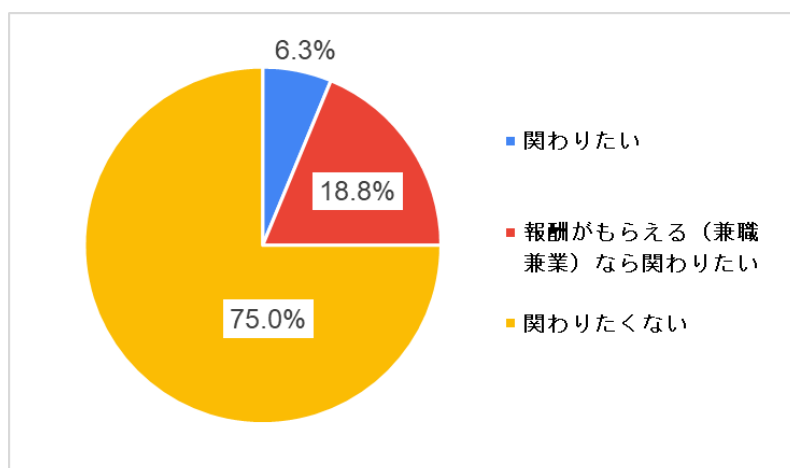
●関わりたくない理由

- ①休日はゆっくり休んだり家族との時間を過ごしたい
- ②校務が忙しい
- ③専門指導ができない
- ④休日の手当が少ない

●関わりたい理由

- ①これまで指導に関わってきたから
- ②指導をしたいから

(8) 今後、地域展開した場合、指導者として【平日】に地域クラブ等の指導に関わりたいか



●関わりたくない理由

①学校が終わればはゆっくり休んだり家族との時間を過ごしたい

②校務が忙しい

③専門指導ができない

●関わりたい理由

①これまで指導に関わってきたから

②指導をしたいから

(9) 今後、部活動を地域クラブ等での活動にしていくためにはどのようなことが必要と思うか

地域クラブ等での活動で課題と感ずること

①地域クラブ等の指導者を確保する

②受け皿団体を整備する

③地域クラブ等の財源を確保する

④部活動を精選する

⑤学校施設を地域クラブが使用できるようにする

⑥教員が地域クラブの指導に関われるようにする

その他意見

・様々な反対を押し切り、行政主体で取り組む

・地域クラブ指導者の育成環境の整備

・大会運営をどうするか、地域クラブ等も関わっていないと